

60年のあゆみ

上井出財産区議会設置 60 周年記念誌



富士宮市上井出財産区

目 次

表紙写真 東萩平（令和４年度植栽地）

頁

■	上井出財産区議会設置 60 周年記念誌の発刊にあたって……	1
1	上井出村の生いたち……	3
2	行政区と人口の推移……	3
3	上井出財産区とは……	4
4	財産区の設置並びに議会の設置……	4
5	上井出財産区有地……	5
6	上井出財産区有林の方針……	6
7	森林認証……	8
8	上井出財産区行政機構……	9
9	上井出財産区議会歴代議員……	9
10	歴代議長及び副議長……	12
11	歴代上井出財産区管理者（市長）……	13
12	歴代出張所長……	13
13	上井出財産区会計の推移（決算額）……	14
14	上井出財産区有林の撫育管理の推移……	16
15	財産処分の内訳……	17
16	財産区基本財産……	17
17	土地貸付地……	18
18	地域福祉事業……	19
19	林道開設・谷止工事業……	22
20	林道維持・管理……	23
21	人工林令級別面積……	24
22	人工林樹種別面積……	24
23	過去 15 年間の事業収支（平成 21 年度～令和 5 年度）……	25
24	過去 15 年間の事業実績（平成 21 年度～令和 5 年度）……	25
25	過去 15 年間の造林実績（平成 21 年度～令和 5 年度）……	26
26	上井出財産区議会設置 60 周年 記念植樹・式典……	27
■	編集後記……	28

■上井出財産区議会設置 60 周年記念誌の発刊にあたって

富士宮市上井出財産区管理者

富士宮市長 須藤 秀 忠



上井出財産区議会は、上井出財産区を適切に運営することを目的として昭和39年7月に設置され、60年が経過いたしました。

戦後に植林された区有林は、歴代の上井出財産区議員の皆様によって大事に育てられた結果、木材として販売し、収益を得るまでになりました。

そして、この財産区が生み出した財源は、数多くの公共施設の整備に活用されてまいりました。

これもひとえに先人の皆様をはじめ、上井出財産区議員の皆様方のため御努力の賜物であると上井出財産区管理者として、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

さて、近年、地球温暖化の進行は、世界的な問題となっており、地球温暖化防止のためには、森林のもつ様々な機能が注目されております。

そのような中、上井出財産区が管理されております区有林は、優良な木材としての活用だけでなく、水源涵養、土砂災害防止はもとより、大気中の二酸化炭素を吸収し、樹木内に炭素として取り込むことにより地球温暖化の防止の役割を果たしております。

議員の皆様方におかれましては、今後も健全な区有林を目指し、地域の宝である区有林の管理運営に変わらぬお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、上井出財産区が今後ますます発展され、末永く区有林が未来に継承されますことを心より祈念申し上げ、上井出財産区管理者としての挨拶といたします。

富士宮市上井出財産区議会

議長 島崎 秀文



上井出財産区議会設置60周年の節目に当たり、財産区議会を代表して、一言ご挨拶申し上げます。

財産区議会が設置されて以来、諸先輩議員が苦勞されて森林を育んで来て頂いたおかげで、公共施設の整備等、地域の福祉の向上に
応えられるようになりました。

新しい事と言えば、鹿等による食害が多く、侵入を防ぐ為の防護
柵設置に多額の費用が掛かっています。

一方、植栽については、コンテナ苗になり植え付け作業が効率化
しております。撫育については、下刈、枝払い及び間伐等の管理を
適正に行い、SGEC森林認証を取得いたしました。

これからは、新たな収入源となり得るJクレジット導入を進めつ
つ、造林補助金制度を活用して施業し、将来に渡って収入を見込め
る森林に育成して、次世代に引き継ぎます。

今後とも財産区住民各位の御理解、御協力をいただき、財産区議
会を温かく見守っていただきたいと思います。

令和7年2月

1 上井出村の生いたち

明治22年市制町村制が發布され上井出村、猪之頭村、麓村、根原村、人穴村、狩宿村のうち上原を合併して上井出村とした。（戸数307戸・人口1,651人であった。）

この地域は、富士宮市の北端に位置し富士山西麓の高原地帯であり、海拔440mから950mの高地であって地勢は南方に傾斜し、国道139号は中央を南北に縦貫している。東は富士山、西は毛無山地を以て山梨県に境し、西と南の一部は、芝川を以て白糸と接して東西12.18km 南北16.01km、その面積は114km²である。



議会設置60周年記念標柱
(県立朝霧野外活動センター)

2 行政区と人口の推移

(令和6年4月1日現在)

現 在			昭和33年	
行 政 区	世帯数及び人口	男 女 別 人 口	行 政 区	人 口
上 井 出	701世帯 (1,374人)	男 686人 女 688人	上 井 出	4,344人
芝 山	101世帯 (226人)	男 112人 女 114人	芝 山	
人 穴	323世帯 (678人)	男 364人 女 314人	人 穴	
猪 之 頭	341世帯 (704人)	男 361人 女 343人	猪 之 頭	
根 原	26世帯 (49人)	男 22人 女 27人	根 原	
富 士 丘	67世帯 (139人)	男 86人 女 53人	富 士 丘	
麓	26世帯 (45人)	男 22人 女 23人	麓	
合 計	1,585世帯 (3,215人)	男 1,653人 女 1,562人	合 計	(4,344人)

3 上井出財産区とは

昭和33年4月1日、富士郡上井出村が富士宮市と合併した際、旧上井出村の財産を富士宮市に引き継がず、上井出地域の所有として残したものが上井出財産区です。

また、従来の上井出村有林が財産区有林であります。戦後関係者の努力により国有地を払い下げ取得し植林したものです。

財産区の財産は、公の財産であり地域の公共のために地方自治法の定めるところに従って管理及び処分されるべきものであり、住民の個人的利益のためにあるものでなく、また、住民が任意に管理及び処分できるものではありません。

4 財産区の設置並びに議会の設置

市町村合併促進法公布により昭和32年3月31日、静岡県知事より富士宮市へ合併勧告があり、上井出村は、合併促進特別委員会を設置し委員25名にて上井出村の将来について慎重に検討し、昭和33年4月1日富士宮市と合併、その際、財産区を設置し、面積526町9反2畝22歩の山林原野を確保し、その管理運営は上井出財産区運営委員会に移管されましたが、当初は、運営を賄う経費もなく支障をきたしておりましたので所有地の一部を売却するなどしました。

財産区運営の形態は、法令の規定により議会の議決が必要な事項については市議会が議決するのが原則的なものですが、財産区議会を設置することも認められているので県に申請をし、その後、昭和38年12月16日上井出財産区条例が公布され、昭和39年7月財産区議会が設置され議員の定数16名、任期を3年としました。（条例改正により、昭和57年から任期4年、平成13年から定数12名としました。）

定例会は、年3回（3月、9月、12月）実施、全員協議会は、必要に応じて開催し事業の遂行を期してまいりました。

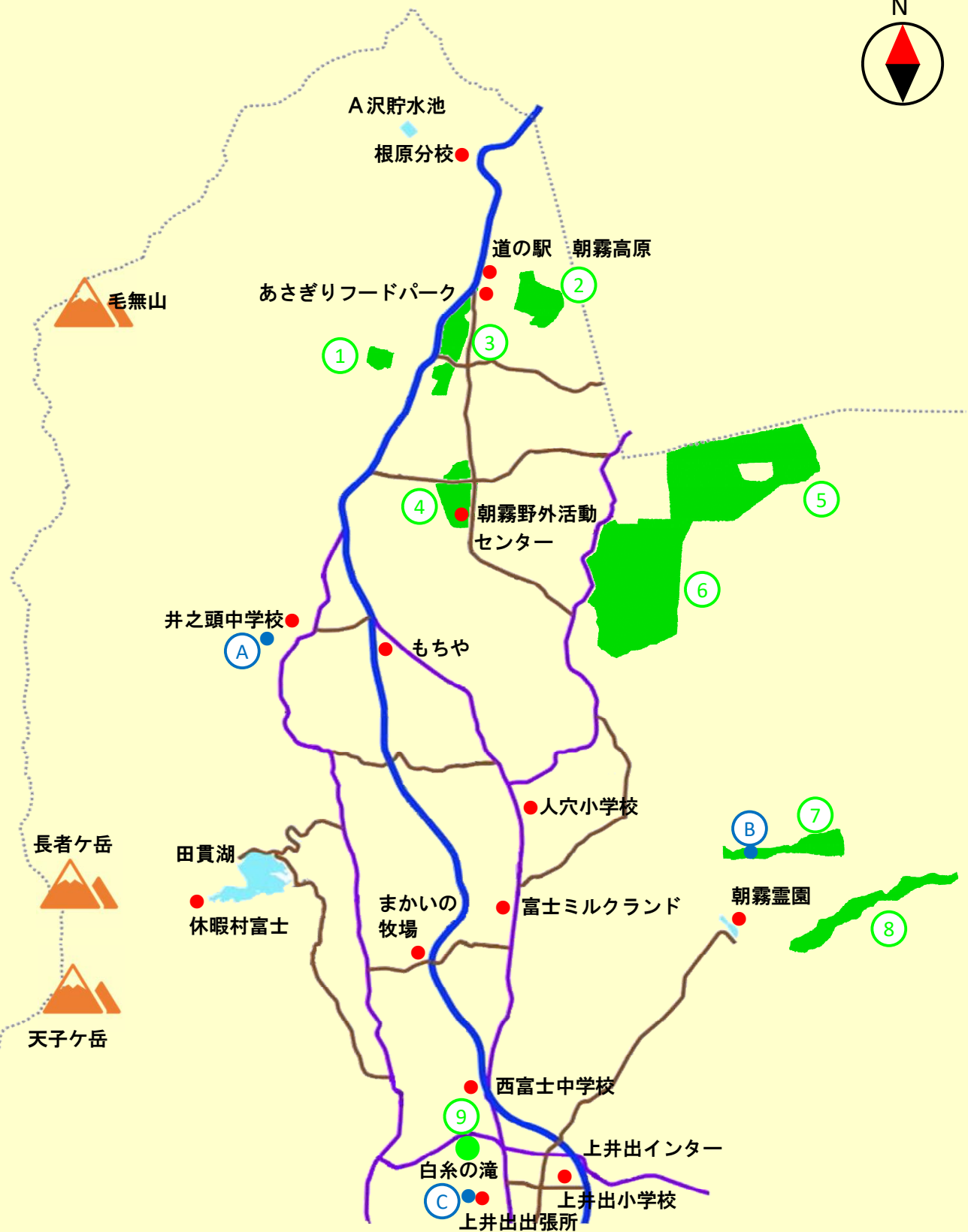
また、上井出財産区の管理運営は、管理者富士宮市長の職務を上井出出張所長に委任し、会計管理者の職務のうち上井出財産区に係わる出納も同様となっております。

なお、上井出区財産区・猪之頭区財産区・根原区財産区については、各地域に属しますが議会の設置はありませんので議決を必要とする場合は市議会で審議されます。



令和6年9月定例会

5 上井出財産区有地



財産区有林管理地 (ha)	
1 上水久保(麓)	5.61
2 宝山(交換地)	26.27
3 宝山(富士丘)	20.61
4 宝山(朝霧野外活動センター)	28.36
5 宝山	130.05
6 東荻平	141.83
7 相野	21.22
8 大山	27.76
9 滝元	0.26

主な無償貸付地 (ha)	
A 六本松: 井之頭中学校希望の森	4.50
B 相野: 富士宮市広葉樹植栽地	6.65
C 峯山: 上井出地区青少年連絡協議会	0.50

6 上井出財産区有林の方針

上井出財産区有林は、戦後水源林造成事業によってほぼ 100%の人工林を図りましたが、富士山麓の土壌地質・高冷地による寒風害・凍霜害、更に野ねずみ被害等が続出しました。

被害の都度補植を繰り返し実施したことにより、ようやく森林としての形態がなされ、現在は木材の生産はもとより治山治水の維持や教育的レクリエーション（県立朝霧野外活動センター）及び観光農園（富士花鳥園）としても活用され、富士宮市北部の活性化に大きく貢献するとともに財産区有林としての役割を果たしてきました。

これらの森林は戦後の植栽林分が大半を占め、ヒノキの良質材生産林を目指し、撫育事業を実施してきました。

なお、造林から伐採までの森林に関する事業は、富士宮市森林整備計画に定める内容に基づき 5 年間を一つの計画期間とし上井出財産区有林のすべてを対象とした「森林経営計画書」を立案・作成し行っているものです。

将来にわたっては、偏った樹齢構成の是正を図るため 3 ヘクタール程度の小面積での主伐を行うこと、治山治水の維持はもとより多様な植生を育む森づくりを目指すこと、これらを目標とした間伐事業や主伐事業地の分散化、自然林（二次林）の育成、適所において単層林から針広混交林化への誘導を実施していきます。

再造林事業

林業経営の持続と良質材生産のため、適地適木の観点に基づき、スギやヒノキによる造林事業を実施してきました。林業経営の安定を図ることからも優れた建築用材であり立木売払い収入が見込めるヒノキを主とし、伐採後に再造林を行います。

針広混交林・広葉樹二次林の造成

上井出財産区有林は、富士宮市の重要な水源かん養林であり、森林法による水源かん養保安林に指定される森林でもあります。これからも公益的機能を維持し、より機能の高度化を図るために中低木の繁茂が旺盛な林分について林床に十分な陽光が届くよう針葉樹の間伐を行い、特に針広混交林化が望ましい箇所では混交林を目指します。また、境界付近やかつての防火線といった箇所にはバッファゾーンとしての自然林（二次林）を育成し、多様な植生を有する区有林を造成します。

撫育事業

下刈り・枝打ち・保育間伐を実施し、植樹後成長旺盛な 20 年間の時期に適切な撫育を行い、健全で活力ある森林を育成します。

有害獣対策

シカ等の食害・剥皮被害対策として再造林地では植栽と同時にシカ・野ウサギの侵入を防ぐ防護柵の設置を行います。

Jクレジット

温室効果ガス（二酸化炭素）の削減量・吸収量を「クレジット」として国が認証するJクレジット制度が注目されています。省エネルギーへの取り組み、再生可能エネルギーへの取り組み、森林経営活動などで、クレジットを創出することができ、クレジットは売買することができます。

財産区は、森林経営活動によりクレジットを創出し、温室効果ガスの排出量を削減したい企業等へと売却することにより、収益を得ることができます。また、クレジットの売却先を市内の企業等に限定すれば、富士宮市が目指すゼロカーボンシティの実現を進められます。

富士宮市、富士森林組合、上井出財産区、白糸財産区、静岡銀行は「Jクレジット運営連絡会」を発足しました。今後は、情報共有及び課題解決を図り、Jクレジットの導入を進めます。



これからの上井出財産区有林の在り方として

- ①上井出財産区の基本財産として、適切な施業管理を行い、造林補助金制度を活用し、将来にわたり収入を見込める森林を育成して次世代へ引き継ぎます。
- ②水源かん養機能など公益的機能を高める森林づくりとして、適切な間伐の実施、伐採後の植林、広葉樹林帯造成のための施業を行います。
- ③次世代に森林の大切さや木の良さを知る機会として、自然教育・野外学習の場として提供していきます。

地球温暖化が進む中で、その原因物質の温室効果ガスである二酸化炭素の吸収や炭素の貯蔵をする森林は地球温暖化防止に大きく貢献しています。

今後も健全な区有林を目指し、適切な森林施業を行い、区有林の管理運営に努めます。

7 森林認証

森林認証制度

森林認証制度は、独立した第三者機関（認証機関）が一定の基準等に基づき、適切な森林経営や持続可能な森林経営が行われている森林または経営組織などを審査・認証し、それらの森林から生産された木材・木材製品を分別し表示・管理することにより、消費者の選択的な購入を通じて、持続可能な森林経営を支援する取り組みです。

世界で最初に策定されたF S Cと、ヨーロッパで策定され、相互認証という手法で国際的に広まっていったP E F Cの2つの森林認証が世界中で取得されています。日本独自の森林認証としてS G E Cが発足し、P E F Cと相互認証することにより、国際的に認知度が高いP E F Cと、同等の扱いを受けることになりました。

グループ認証

グループ認証とは、複数の森林所有者や事業体などが1つのグループとなって森林認証を取得する方法です。グループの構成員で認証費用を分割することができます。

上井出財産区は、富士市、富士宮市、富士市森林組合、富士森林組合、白糸植物園（令和5年度に脱退）が結成していた「富士山森林認証グループ」に令和3年度に追加加入することにより、S G E C森林認証を取得しました。

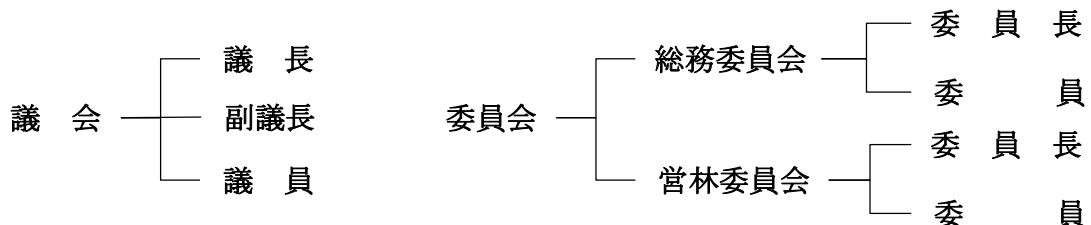


審査の様子



8 上井出財産区行政機構

上井出財産区管理者（富士宮市長）—— 管理一部委任者（出張所長）—— 事務嘱託員



区有林看視人は議会の必要に応じて任意設置する。

9 上井出財産区議会歴代議員

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
昭和39年7月～ 昭和42年7月	昭和42年7月～ 昭和45年7月	昭和45年7月～ 昭和48年7月	昭和48年7月～ 昭和51年7月	昭和51年7月～ 昭和54年7月
木 本 正 志	熊 谷 幸 一	佐 野 五 郎	小 岱 正 義	佐 野 五 郎
渡 邊 清	内 野 益 吉	三 浦 春 男	遠 藤 勇	大久保 励
齋 藤 義 治	佐 野 五 郎	赤 池 清	遠 藤 昌 晴	木 本 弥太郎
佐 野 五 郎	遠 藤 昌 晴	熊 谷 幸 一	佐 野 五 郎	佐々木 睦
遠 藤 一 郎	植 松 秀 壽	赤 池 實	佐 野 春 儀	赤 池 實
榊 原 要之助	三 浦 春 男	吉 川 直 義	赤 池 實	遠 藤 一 郎
佐 野 清 治	宇佐美 福太郎	遠 藤 昌 晴	佐 野 一 夫	榊 原 要之助
赤 池 善 市	齋 藤 義 治	中 川 正 雄	依 田 清	熊 谷 幸 一
赤 池 實	赤 池 善 市	小 岱 正 義	遠 藤 一 郎	田 中 治
植 松 秀 壽	赤 池 丑 男	斉 藤 芳 男	吉 川 藤 作	河 野 育 造
遠 藤 昌 晴	渡 邊 清	榊 原 要之助	佐々木 睦	高 野 武 光
吉 川 直 義	榊 原 要之助	赤 池 丑 男	大久保 励	佐 野 一 夫
三 浦 春 男	赤 池 實	赤 池 善 市	赤 池 丑 男	依 田 清
熊 谷 幸 一	木 本 正 志	依 田 清	望 月 五 郎	渡 辺 松太郎
酒 井 栄 一	河 野 民 造	河 野 民 造	榊 原 要之助	佐 野 静 衛
内 野 益 吉	佐 野 清 治	植 松 秀 壽	竹 川 勲	吉 川 藤 作

第6期	第7期	第8期	第9期	第10期
昭和54年7月～ 昭和57年7月	昭和57年7月～ 昭和61年7月	昭和61年7月～ 平成2年7月	平成2年7月～ 平成6年7月	平成6年7月～ 平成10年7月
大久保 励	長谷川 隆 起	遠 藤 久	土 田 貢	荒 川 昭一郎
長谷川 隆 起	井 出 万 作	熊 谷 幸 一	渡 辺 国 好	藤 村 洋
外 山 政 一	佐々木 虎 男	河 野 育 造	長谷川 久 雄	森 岡 陸
土 田 貢	竹 川 昭 司	井 出 富士男	佐々木 虎 男	脇 坂 治 長
佐々木 睦	佐 野 里 志	吉 川 佐 一	酒 井 太	土 田 貢
佐 野 一 夫	渡 辺 要	赤 池 文 治	脇 坂 治 長	吉 川 藤 光
井 出 範	大久保 励	植 松 郷 博	馬飼野 敏 之	馬飼野 敏 之
遠 藤 一 郎	熊 谷 幸 一	渡 井 進	竹 川 昭 司	赤 池 善 作
長谷川 久 雄	植 松 伝	佐々木 虎 男	赤 池 善 作	遠 藤 久
河 野 育 造	井 出 範	馬飼野 敏 之	井 出 松之助	高 野 良 一
熊 谷 幸 一	河 野 育 造	植 松 良 一	植 松 郷 博	赤 池 文 治
木 本 弥太郎	植 松 郷 博	酒 井 太	植 松 良 一	伊 藤 雅 敏
井 出 万 作	馬飼野 敏 之	長谷川 隆 起	赤 池 文 治	中 島 金 伍
吉 川 佐 一	植 松 万 徳	野 田 秀 夫	朝 日 義 之	簀 功
植 松 伝	長谷川 久 雄	佐 野 徹	遠 藤 久	河 野 哲 二
高 野 武 光	渡 邊 忠 治	長谷川 久 雄	河 野 育 造	佐 野 功 芳

第11期	第12期	第13期	第14期	第15期
平成10年7月～ 平成14年7月	平成14年7月～ 平成18年7月	平成18年7月～ 平成22年7月	平成22年7月～ 平成26年7月	平成26年7月～ 平成30年7月
木 川 正 則	植 松 憲 章	星 野 令 二	太 田 和 雄	佐 野 陽 一
野 田 秀 夫	吉 川 喜代晴	佐 野 陽 一	中 込 文 雄	遠 藤 之 康
赤 池 哲 久	高 野 信 久	赤 池 哲 久	篠 原 稔 人	渡 邊 幸 一
脇 坂 治 長	城 田 今 里	高 野 信 久	篠 原 拓 男	渡 邊 吉 久
遠 藤 久	伊 藤 雅 敏	城 田 今 里	植 松 誠 市	島 崎 秀 文
馬飼野 敏 之	河 野 哲 二	永 井 治 利	赤 池 芳 和	永 井 治 利
藁 科 亨	赤 池 哲 久	野 田 秀 夫	城 田 今 里	植 松 清 吾
松 永 弘 明	木 川 正 則	佐々木 健一郎	永 井 治 利	赤 池 芳 和
簀 功	野 田 秀 夫	篠 原 拓 男	星 野 令 二	城 田 智 信
佐 藤 尚 吾	渡 辺 正 昭	太 田 和 雄	堀 川 正 吾	植 松 誠 市
中 島 金 伍	太 田 和 雄	藁 科 重 雄	佐 野 陽 一	月 岡 幸 人
高 野 良 一	星 野 令 二	植 松 憲 章	植 松 清 吾	藁 科 重 和
植 松 藤三郎	—	—	—	—
伊 藤 雅 敏	—	—	—	—
河 野 哲 二	—	—	—	—
佐 野 功 芳	—	—	—	—

第16期	第17期
平成30年7月～ 令和4年7月	令和4年7月～ 令和8年7月
島 崎 秀 文	渡 邊 文 洋
月 岡 幸 人	赤 池 英 明
依 田 秀 男	島 崎 秀 文
渡 邊 幸 一	渡 邊 長 生
藁 科 重 和	土 橋 一 雄
吉 川 清 人	赤 池 政 治
植 松 誠 市	遠 藤 吉 英
渡 邊 長 生	渡 邊 正 一
渡 邊 正 一	城 田 義 彦
渡 邊 吉 久	岩 井 恒 夫
土 橋 一 雄	渡 邊 太 郎
—	大久保 昌 紀



議員奉仕作業

■第16期議員



■第17期議員



10 歴代議長及び副議長

代	議 長	副 議 長	就 任 期 間
1	佐 野 清 治	木 本 正 志	昭和39年7月31日 ～ 昭和42年7月3日
2	木 本 正 志	植 松 秀 壽	昭和42年7月14日 ～ 昭和45年6月30日
3	植 松 秀 壽	河 野 民 造	昭和45年7月16日 ～ 昭和48年7月3日
4	望 月 五 郎	赤 池 実	昭和48年7月7日 ～ 昭和50年8月30日
5	榊 原 要之助	遠 藤 昌 晴	昭和50年8月30日 ～ 昭和51年7月3日
6	赤 池 実	木 本 弥太郎	昭和51年7月7日 ～ 昭和54年7月3日
7	遠 藤 一 郎	佐 野 一 夫	昭和54年7月10日 ～ 昭和55年9月22日
8	熊 谷 幸 一	河 野 育 造	昭和55年9月22日 ～ 昭和56年9月18日
9	木 本 弥太郎	佐々木 睦	昭和56年9月18日 ～ 昭和57年7月3日
10	大久保 励	井 出 万 作	昭和57年7月6日 ～ 昭和58年9月6日
11	河 野 育 造	植 松 伝	昭和58年9月6日 ～ 昭和60年9月24日
12	植 松 伝	長谷川 隆 起	昭和60年9月24日 ～ 昭和61年7月3日
13	熊 谷 幸 一	馬飼野 敏 之	昭和61年7月10日 ～ 昭和63年9月30日
14	河 野 育 造	植 松 郷 博	昭和63年9月30日 ～ 平成2年7月3日
15	植 松 郷 博	馬飼野 敏 之	平成2年7月11日 ～ 平成4年9月11日
16	馬飼野 敏 之	赤 池 文 治	平成4年9月11日 ～ 平成6年7月3日
17	赤 池 文 治	遠 藤 久	平成6年7月11日 ～ 平成8年9月9日
18	遠 藤 久	脇 坂 治 長	平成8年9月9日 ～ 平成10年7月3日
19	馬飼野 敏 之	高 野 良 一	平成10年7月6日 ～ 平成12年9月12日
20	脇 坂 治 長	河 野 哲 二	平成12年9月12日 ～ 平成14年7月3日
21	河 野 哲 二	野 田 秀 夫	平成14年7月11日 ～ 平成16年9月10日
22	野 田 秀 夫	木 川 正 則	平成16年9月10日 ～ 平成18年7月3日
23	野 田 秀 夫	太 田 和 雄	平成18年7月11日 ～ 平成20年9月2日
24	太 田 和 雄	植 松 憲 章	平成20年9月2日 ～ 平成22年7月3日
25	星 野 令 二	永 井 治 利	平成22年7月12日 ～ 平成24年12月7日
26	城 田 今 里	佐 野 陽 一	平成24年12月7日 ～ 平成26年7月3日
27	永 井 治 利	植 松 誠 市	平成26年7月16日 ～ 平成28年9月9日
28	佐 野 陽 一	赤 池 芳 和	平成28年9月9日 ～ 平成30年7月3日
29	藁 科 重 和	月 岡 幸 人	平成30年7月13日 ～ 令和2年9月9日
30	植 松 誠 市	渡 邊 幸 一	令和2年9月9日 ～ 令和4年7月3日
31	土 橋 一 雄	渡 邊 長 生	令和4年7月12日 ～ 令和6年9月5日
32	島 崎 秀 文	渡 邊 正 一	令和6年9月5日 ～

11 歴代上井出財産区管理者（市長）

氏 名	就 任 期 間
山 川 斌	昭 和 39 年 3 月 20 日 ～ 昭 和 47 年 3 月 19 日
植 松 義 忠	昭 和 47 年 3 月 20 日 ～ 昭 和 51 年 3 月 19 日
山 川 斌	昭 和 51 年 3 月 20 日 ～ 昭 和 55 年 3 月 19 日
植 松 義 忠	昭 和 55 年 3 月 20 日 ～ 昭 和 58 年 3 月 20 日
吉 田 廉	昭 和 58 年 4 月 24 日 ～ 平 成 3 年 4 月 25 日
渡 辺 紀	平 成 3 年 4 月 26 日 ～ 平 成 15 年 4 月 25 日
小 室 直 義	平 成 15 年 4 月 27 日 ～ 平 成 23 年 4 月 26 日
須 藤 秀 忠	平 成 23 年 4 月 27 日 ～

12 歴代出張所長

氏 名	就 任 期 間
木 本 弥太郎	昭 和 39 年 1 月 4 日 ～ 昭 和 43 年 3 月 31 日
野 田 静 夫	昭 和 43 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 46 年 3 月 31 日
小 岱 正 次	昭 和 46 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 47 年 3 月 31 日
佐 野 寿 彦	昭 和 47 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 47 年 6 月 30 日
山 梨 針 道	昭 和 47 年 7 月 1 日 ～ 昭 和 49 年 3 月 31 日
赤 池 三 郎	昭 和 49 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 53 年 3 月 31 日
渡 辺 芳 男	昭 和 53 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 59 年 3 月 31 日
野 田 文 雄	昭 和 59 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 60 年 3 月 31 日
太 田 和 雄	昭 和 60 年 4 月 1 日 ～ 昭 和 62 年 3 月 31 日
渡 辺 紀久男	昭 和 62 年 4 月 1 日 ～ 平 成 2 年 3 月 31 日
木 本 喜 盈	平 成 2 年 4 月 1 日 ～ 平 成 5 年 3 月 31 日
斉 藤 清 和	平 成 5 年 4 月 1 日 ～ 平 成 8 年 3 月 31 日
井 出 一 男	平 成 8 年 4 月 1 日 ～ 平 成 12 年 3 月 31 日
山 梨 雅 敏	平 成 12 年 4 月 1 日 ～ 平 成 16 年 3 月 31 日
野 田 耕 一	平 成 16 年 4 月 1 日 ～ 平 成 20 年 3 月 31 日
土 橋 一 雄	平 成 20 年 4 月 1 日 ～ 平 成 21 年 3 月 31 日
指 田 晴 通	平 成 21 年 4 月 1 日 ～ 平 成 24 年 3 月 31 日
佐 野 清 晴	平 成 24 年 4 月 1 日 ～ 平 成 27 年 3 月 31 日
赤 池 英 明	平 成 27 年 4 月 1 日 ～ 平 成 29 年 3 月 31 日
高 山 純 孝	平 成 29 年 4 月 1 日 ～ 令 和 4 年 3 月 31 日
高 田 真 和	令 和 4 年 4 月 1 日 ～ 令 和 4 年 6 月 30 日
田 中 慎 二	令 和 4 年 7 月 1 日 ～

13 上井出財産区会計の推移(決算額)

収 入

(単位：円)

年度	土地貸付収入	土地処分収入	そ の 他	合 計
S39	93,000	1,111,000	4,718,000	5,922,000
40	73,000	10,700,000	1,978,000	12,751,000
41	741,420	13,000,000	3,452,253	17,193,673
42	423,460	60,000,000	2,312,634	62,736,094
43	471,235	69,300,000	8,124,259	77,895,494
44	425,015	—	50,446,087	50,871,102
45	693,455	35,000,000	8,197,179	43,890,634
46	711,775	—	41,358,726	42,070,501
47	711,100	4,901,080	2,213,098	7,825,278
48	861,100	—	5,539,972	6,401,072
49	920,050	—	4,886,154	5,806,204
50	1,461,100	—	466,710,360	468,171,460
51	1,461,100	—	104,986,486	106,447,586
52	1,496,410	—	263,539,803	265,036,213
53	2,457,725	190,495,600	26,409,466	219,362,791
54	2,376,840	—	50,034,472	52,411,312
55	2,486,352	—	45,246,793	47,733,145
56	2,580,245	—	27,428,594	30,008,839
57	2,580,755	—	32,217,874	34,798,629
58	2,813,903	—	61,267,322	64,081,225
59	2,874,298	—	26,903,898	29,778,196
60	2,892,626	—	47,147,878	50,040,504
61	2,989,552	—	51,994,404	54,983,956
62	3,104,103	—	56,363,699	59,467,802
63	4,907,028	1,350,000	56,165,662	62,422,690
H元	6,225,841	90,275,228	56,404,951	152,906,020
2	6,809,619	985,625	75,737,890	83,533,134
3	6,954,619	—	81,716,964	88,671,583
4	6,971,065	35,625	64,416,018	71,422,708
5	7,452,992	—	48,756,663	56,209,655
6	7,636,617	—	53,048,711	60,685,328
7	7,738,491	—	72,612,727	80,351,218
8	8,759,315	—	34,155,556	42,914,871
9	8,828,139	—	22,777,897	31,606,036
10	8,845,660	527,100	18,797,287	28,170,047
11	7,984,022	—	38,733,133	46,717,155
12	7,205,894	—	19,089,483	26,295,377
13	7,218,012	5,165,254	21,647,190	34,030,456
14	7,306,292	—	18,203,944	25,510,236
15	7,776,792	—	15,504,309	23,281,101
16	7,820,792	—	12,077,446	19,898,238
17	7,324,457	—	21,896,066	29,220,523
18	7,285,257	—	32,403,633	39,688,890
19	7,285,257	—	38,942,722	46,227,979
20	6,595,975	401,520	55,762,785	62,760,280
21	6,600,031	—	49,429,841	56,029,872
22	6,602,437	—	54,188,981	60,791,418
23	6,191,824	—	49,941,708	56,133,532
24	5,887,371	1,057,600	33,982,966	40,927,937
25	6,006,476	—	43,129,881	49,136,357
26	5,605,069	—	41,690,282	47,295,351
27	5,662,463	—	44,324,124	49,986,587
28	5,650,074	—	56,577,009	62,227,083
29	5,513,935	—	44,796,741	50,310,676
30	5,516,063	5,628	42,524,846	48,046,537
R元	5,506,145	1,279,721	54,664,866	61,450,732
2	5,398,286	—	58,642,168	64,040,454
3	5,402,834	—	54,854,571	60,257,405
4	5,401,328	—	78,377,690	83,779,018
5	5,366,199	—	56,291,591	61,657,790

支 出

(単位：円)

年度	議 会 費	一 般 管 理 費	財産管理費	繰出金その他	合 計
S39	—	35,000	3,820,000	1,050,000	4,906,000
40	281,000	124,000	4,764,000	7,350,000	12,519,000
41	268,556	6,260	2,409,157	13,000,000	15,683,973
42	413,878	92,312	24,579,375	31,393,879	56,479,444
43	424,720	510,780	28,440,140	47,458,373	76,834,013
44	562,330	31,743	7,431,613	36,731,730	44,757,416
45	605,250	36,065	4,067,700	18,650,498	23,359,513
46	628,710	31,795	1,847,600	37,720,000	40,228,105
47	555,500	36,661	3,309,420	1,800,000	5,701,581
48	697,320	59,421	3,214,034	298,772	4,269,547
49	569,385	1,668,037	2,507,946	58,520	4,803,888
50	1,607,730	1,469,440	7,774,830	456,816,356	467,668,356
51	1,396,040	1,978,486	17,153,887	83,843,569	104,371,982
52	2,692,925	2,066,271	12,636,718	244,602,297	261,998,211
53	3,238,080	1,882,401	12,804,214	193,567,109	211,491,804
54	2,832,500	919,781	9,384,866	38,333,123	51,470,270
55	2,552,100	1,032,921	11,667,038	31,500,000	46,752,059
56	2,924,822	1,350,039	13,190,951	10,825,000	28,290,812
57	4,512,238	538,065	15,502,023	13,304,683	33,857,009
58	2,922,190	591,978	7,049,730	51,778,000	62,341,898
59	4,431,077	1,185,778	11,182,131	10,640,000	27,438,986
60	4,419,215	2,920,779	15,754,820	8,260,000	31,354,814
61	5,800,714	1,859,090	14,245,917	23,872,425	45,778,146
62	7,105,903	1,106,253	10,255,356	24,416,000	42,883,512
63	5,718,680	2,781,572	5,784,425	32,541,000	46,825,677
H元	8,008,925	1,179,756	21,625,357	101,515,000	132,329,038
2	5,829,657	2,844,443	42,398,039	12,416,829	63,488,968
3	8,666,983	2,218,867	45,047,366	21,656,645	77,589,861
4	7,304,099	1,330,780	29,450,444	17,160,000	55,245,323
5	7,627,728	1,209,355	18,577,813	23,056,000	50,470,896
6	7,001,350	1,972,193	25,891,475	19,996,752	54,861,770
7	8,132,315	1,457,700	29,660,651	23,876,000	63,126,666
8	6,378,677	921,801	12,011,383	20,296,000	39,607,861
9	7,632,670	1,357,465	14,105,916	5,094,942	28,190,993
10	6,828,092	3,079,669	10,179,177	2,030,399	22,117,337
11	7,487,906	788,966	7,810,682	28,660,000	44,747,554
12	5,910,293	564,795	11,615,477	1,410,000	19,500,565
13	6,751,478	740,572	10,536,762	9,132,000	27,160,812
14	5,214,760	538,227	9,104,720	4,355,634	19,213,341
15	5,579,292	631,338	10,729,055	1,410,000	18,349,685
16	4,653,262	502,442	8,618,229	1,670,000	15,443,933
17	5,798,207	1,234,838	13,256,833	3,410,000	23,699,878
18	4,665,388	504,025	15,118,277	2,027,095	22,314,785
19	5,475,178	576,251	22,220,914	8,410,000	36,682,343
20	4,456,513	524,837	34,442,136	4,410,000	43,833,486
21	5,463,398	1,193,139	26,090,742	6,292,500	39,039,779
22	4,678,779	473,006	23,430,021	5,250,372	33,832,178
23	5,851,475	1,922,987	30,303,261	2,000,000	40,077,723
24	4,494,318	851,823	17,242,017	6,000,000	28,588,158
25	5,468,440	1,009,687	21,143,731	700,000	28,321,858
26	4,759,936	5,793,677	14,798,471	1,358,077	26,710,161
27	5,556,324	1,220,794	15,301,099	0	22,078,217
28	4,519,799	607,139	11,645,170	30,000,000	46,772,108
29	5,691,478	759,752	20,216,877	0	26,668,107
30	4,422,480	585,258	14,509,781	2,217,360	21,734,879
R元	5,014,891	640,965	18,636,764	0	24,292,620
2	3,708,889	434,995	21,242,938	3,500,000	28,886,822
3	3,702,160	1,033,648	10,893,922	5,079,000	20,708,730
4	4,461,141	869,831	39,061,031	14,329,779	58,721,782
5	5,186,480	1,197,533	35,101,075	3,500,000	44,985,088

14 上井出財産区有林の撫育管理の推移

(単位：ha, m)

年度	造 林 面 積	下 草 刈	防火線整備	除 伐 ・ 枝 打	野ねずみ駆除	間 伐	シ カ 防 除 事 業
S39	—	—	—	—	—	—	—
40	5.30	80.50	—	53.10	113.00	—	—
41	6.80	92.40	—	—	142.00	—	—
42	—	—	0.80	24.60	—	—	—
43	—	—	—	53.00	—	—	—
44	—	43.70	—	113.00	170.00	—	—
45	19.90	33.30	—	60.00	170.00	—	—
46	4.60	33.30	—	5.20	340.00	—	—
47	—	17.30	0.90	10.00	340.00	—	—
48	29.80	17.30	0.90	37.30	92.00	—	—
49	8.00	20.00	0.90	10.00	350.00	—	—
50	—	30.00	0.90	56.30	350.00	—	—
51	10.90	30.90	0.90	111.50	80.00	—	—
52	4.80	34.90	0.90	76.30	80.00	—	—
53	5.60	39.90	0.90	51.40	39.20	—	—
54	6.00	45.90	0.90	17.00	30.40	—	—
55	4.10	49.50	0.90	26.40	87.40	—	—
56	0.40	46.90	0.90	37.50	92.40	—	—
57	4.90	47.20	0.90	46.90	93.50	—	—
58	0.40	32.00	0.90	29.10	63.60	—	—
59	0.10	31.98	0.88	29.36	64.00	59.30	—
60	—	21.67	0.88	7.96	44.00	60.19	—
61	0.20	16.83	0.88	71.15	44.00	89.71	—
62	—	12.14	0.88	27.53	44.00	65.21	—
63	0.60	11.02	1.02	11.93	44.00	62.88	—
H元	0.50	3.25	1.02	14.94	44.00	47.92	—
2	5.38	5.34	—	34.98	40.00	43.92	—
3	5.50	9.88	—	41.81	50.00	95.03	—
4	5.92	22.63	—	59.58	34.00	55.24	—
5	7.73	42.98	—	41.65	46.00	17.92	—
6	9.37	57.67	—	26.42	52.00	4.46	—
7	2.58	32.01	—	39.95	—	36.62	—
8	4.44	35.34	—	50.06	—	37.46	きひ剤10.00
9	3.27	33.55	—	35.20	—	1.79	きひ剤22.92
10	1.93	22.26	—	4.32	—	3.88	1,830m きひ剤16.00
11	3.88	18.57	—	9.50	—	—	2,407m
12	3.00	25.27	—	10.48	—	9.50	1,911m 補修87m
13	4.19	21.59	—	10.14	—	—	918m
14	2.89	23.60	—	11.38	—	—	520m
15	3.20	24.84	—	13.42	—	—	550m きひ剤9.54
16	1.30	24.12	—	7.04	—	8.27	4,246m きひ剤9.54
17	1.52	16.64	—	12.85	—	—	—
18	1.39	13.31	—	29.72	—	—	—
19	0.53	14.30	—	46.21	—	—	—
20	1.33	10.83	—	2.89	—	46.77	450m
21	1.35	9.11	—	5.98	—	45.62	567m
22	—	6.53	—	4.10	—	68.57	616.6m
23	0.43	5.48	—	17.01	—	11.80	398m
24	0.64	1.05	—	3.53	—	0	371m
25	0.64	1.69	—	2.80	—	16.10	362m
26	1.1	2.58	—	—	—	15.98	—
27	1.05	3.21	—	0.07	—	17.47	—
28	—	3.69	—	—	—	15.18	—
29	—	3.26	—	—	—	15.28	—
30	—	2.2	—	—	—	12.36	—
R元	1.5	1.99	—	—	—	9.41	833m
2	1.89	4.15	—	—	—	13.38	966m
3	—	3.69	—	—	—	5.30	—
4	2.46	3.39	—	—	—	15.90	1,171m
5	2.68	5.85	—	—	—	13.44	1,201m

15 財産処分の内訳

(令和6年3月31日 現在)

年度	所 在	地目	地 積 (㎡)	金 額 (円)	相 手 方
S39	根 原 字 宝 山	山 林	4,589.00	1,111,000	日 本 道 路 公 団
40	根 原 字 宝 山	原 野	106,089.00	43,000,000	北 辰 企 業 (株)
42	上井出字相野	原 野	574,009.00	90,000,000	松 岡 嘉 兵 衛
46	上井出字相野	原 野	6,987.00	3,075,000	富士砂防工事事務所
50	麓字下水久保	原 野	324,778.00	450,000,000	(株) 小 林 製 作 所
53	上井出字相野	原 野	118,890.00	190,459,000	富士砂防工事事務所
63	根 原 字 宝 山	山 林	300.00	1,350,000	富 士 国 際 花 園
H元	上井出字相野	原 野	37,615.00	90,275,228	富士砂防工事事務所
2	人穴字東荻平	山 林	394.25	985,625	静 岡 県
4	上井出字滝元	山 林	71.25	35,625	静 岡 県
10	人穴字東荻平	保安林	251.00 (うち畑155)	527,100	静 岡 県
13	根 原 字 宝 山	山 林	1,902.17	5,165,254	国 土 交 通 省
20	人穴字東荻平	保安林	401.52	401,520	静 岡 県
24	根 原 字 宝 山	山林	1,322.00	1,057,600	松 下 克 己
30	根 原 字 宝 山	山林	18.76	5,628	静 岡 県
R元	上井出字一ノ竹	山林	3,458.71	1,279,721	富 士 砂 防 事 務 所

上記の外、昭和35年度に人穴大畑平2,086,267㎡を(株)高原社に2,000万円で処分いたしました。

また、昭和52年度には根原宝山(富士丘)の立木2,411m³を富士宮市から3,250万円で購入いたしました。

16 財産区基本財産

(令和6年3月31日 現在)

土地		基金(国債他) (円)		
地目	面積 (㎡)	有価証券	債権	
山林	3,342,340.21	積立金	預金	349,298,178
原野	703,986.29			50,701,822
宅地	408.61	合計		400,000,000
畑	28.00			
その他	53,119.32			
合計	4,099,882.43			

17 土地貸付地

(令和6年4月1日 現在)

貸 付 先	地目	面 積 (㎡)	貸付額 (円)	備 考
県立朝霧野外活動センター	山林	215,495.46	1,222,714	教 育 施 設
(社)富士宮市観光協会	原野	1,456.36	1,440,000	駐 車 場
(株)富士野倶楽部	山林	104.79	326,000	案 内 看 板
加 茂 (株)	山林	94,990.00	2,250,861	観 光 施 設
あさぎりフードパーク(協)	山林	10,439.00	200,000	管 理 用 地
小 計	—	322,485.61	5,439,575	—
東京電力パワーグリッド(株)	山林	129本	160,830	宅地扱 1本 1,500 山林扱 1本 1,210
日 本 電 信 電 話 (株)	山林	5本	5,610	宅地扱 1本 1,500 山林扱 1本 870
小 計	—	137本	166,440	—
K D D I (株)	山林	23m	184	光ファイバーケーブル 山林 1 m 8円/年
小 計	—	23m	184	—
富 士 丘 区	山林	420.00	0	駐 車 場
希 望 の 森 を 育 て る 会 (井之頭中学校)	学校敷地ほか	45,737.00	0	山 林 用 地
上井出地区青少年育成会 連 絡 協 議 会	宅地	5,454.61	0	青 少 年 の 家
富 士 宮 市	原野	66,500.00	0	山 林 用 地
富士砂防工事事務所	原野	9,801.00	0	管 理 道 路
富 士 宮 市	山林	35.00	0	井戸・滅菌施設
富 士 宮 市	保安林	192.00	0	公 園 等
小 計	—	128,139.61	0	—
合 計	—	450,625.22	5,606,199	—

18 地域福祉事業

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
S42	31,291,000 円	上井出会館建設	8,300,000 円
		人穴小学校校庭整備	200,000 円
		21分団消防施設整備	3,720,000 円
		西富士中学校建設	17,732,000 円
		西富士中学校給食室設備	1,339,000 円
43	47,458,373 円	上井出会館建設	17,322,493 円
		西富士中学校建設	12,903,000 円
		人穴小学校窓枠修繕・ストーブ購入	1,571,730 円
		上井出地域有線放送施設	4,000,000 円
		20分団・21分団防火水槽施設	802,150 円
		上井出小学校プール整備	1,870,000 円
		井之頭中学校改修	5,779,000 円
		井之頭小学校敷地買収	3,000,000 円
		井之頭・上井出保育園ストーブ購入	210,000 円
44	36,731,730 円	井之頭小学校建設	36,614,730 円
		消防団被服購入	82,000 円
		西富士中学校入口道路工事	35,000 円
45	18,500,506 円	井之頭小学校体育館建設	18,438,506 円
		井之頭小学校備品購入	62,000 円
51	35,067,000 円	人穴小学校体育館設計・地質調査	3,130,000 円
		消防20分団・21分団被服購入	672,000 円
		西富士中学校フェンス工事	1,200,000 円
		上井出小学校設計・地質調査	6,310,000 円
		井之頭中学校設計・地質調査	6,100,000 円
		根原分校設計・地質調査	2,616,000 円
		根原分校建設	15,039,000 円
52	149,899,000 円	人穴小学校体育館建設	40,078,000 円
		上井出小学校建設	44,761,000 円
		上井出小学校用務員住宅建設	4,373,000 円
		上井出小学校体育館設計・地質調査	3,200,000 円
		井之頭中学校改築事業	23,802,000 円
		井之頭中学校用務員住宅建設	5,000,000 円
		井之頭中学校体育館設計・地質調査	2,225,000 円
		根原分校改築事業	26,460,000 円

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
53	158,573,000 円	上井出会館暖房工事	2,000,000 円
		上井出小学校体育館建設	83,368,000 円
		井之頭中学校体育館建設	62,205,000 円
		芝山区民館建設事業	5,500,000 円
		麓区民館建設事業	5,500,000 円
54	41,917,000 円	人穴小学校体育館緞帳一式	1,250,000 円
		西富士中学校運動場整備事業	7,588,000 円
		上井出小学校体育館緞帳一式	1,350,000 円
		井之頭中学校体育館緞帳一式	1,400,000 円
		上井出保育園用地購入	25,849,000 円
		井之頭保育園敷地整備	4,480,000 円
55	31,500,000 円	消防20分団消防車購入	4,500,000 円
		上井出保育園建設事業	15,000,000 円
		井之頭区民館整備事業	6,000,000 円
		根原区民館建設事業	6,000,000 円
57	12,149,000 円	消防21分団詰所建設事業	12,149,000 円
58	51,202,000 円	人穴小学校用地購入	16,202,000 円
		消防20分団詰所建設事業	15,000,000 円
		井之頭保育園建設事業	20,000,000 円
60	6,000,000 円	人穴区コミュニティ広場建設	6,000,000 円
61	21,000,000 円	上井出小学校プール建設	15,000,000 円
		上井出会館防水工事	6,000,000 円
62	17,225,000 円	西富士中学校屋内運動場補修工事	2,225,000 円
		人穴小学校プール建設	13,000,000 円
		人穴小学校図書館建設	2,000,000 円
H元	25,500,000 円	上井出区民館建設	20,000,000 円
		井之頭区民館整備事業	5,000,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
2	10,579,000 円	富士丘区民館整備事業	5,000,000 円
		麓飲料水供給施設災害復旧整備事業	4,579,000 円
		西富士中学校創立25周年記念事業	500,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
3	2,917,645 円	21分団消防車・備品購入助成金	2,417,645 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
4	8,700,000 円	西富士図書館図書購入費	8,000,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
		区長会上井出支部活動助成金	200,000 円

年度	福祉負担金額計	福祉事業名	福祉負担金額
5	22,000,000 円	上井出出張所便所改築工事助成金	4,000,000 円
		人穴小学校特別教室増築工事助成金	15,000,000 円
		井之頭中学校林内閣総理大臣表彰記念事業補助金	2,500,000 円
		富士の巻狩祭り助成金	500,000 円
7	3,580,000 円	上井出4町内会集会場助成金	1,580,000 円
		人穴4町内会集会場助成金	2,000,000 円
8	1,000,000 円	猪之頭区運営費交付金	1,000,000 円
9	3,771,942 円	上井出小学校屋外便所改修工事財源	2,000,000 円
		20分団消防用備品購入助成金	1,771,942 円
11	27,250,000 円	西富士中学校屋内運動場建設財源	25,000,000 円
		西富士中学校緞帳整備	2,250,000 円
13	1,722,000 円	上井出3町内集会場助成金	1,722,000 円
14	2,000,000 円	上井出1町内集会場助成金	2,000,000 円
16	260,000 円	根原区民館修理助成金	100,000 円
		20分団消防用備品購入助成金	160,000 円
17	2,000,000 円	人穴1町内集会場助成金	2,000,000 円
23	2,000,000 円	井之頭区民館助成金	2,000,000 円
24	6,000,000 円	芝山区民館助成金	2,000,000 円
		西富士中学校技術科室改築工事財源	4,000,000 円
25	700,000 円	人穴小屋外トイレ改修費財源	700,000 円
30	2,000,000 円	富士丘区民館建設経費	2,000,000 円
R2	3,500,000 円	光ファイバー敷設事業負担金	3,500,000 円
3	5,079,000 円	光ファイバー敷設事業負担金	3,500,000 円
		猪之頭区第2区民館改修工事	946,000 円
		人穴区広見公民館改修工事	633,000 円
4	3,500,000 円	光ファイバー敷設事業負担金	3,500,000 円
5	3,500,000 円	光ファイバー敷設事業負担金	3,500,000 円
合計	796,073,196 円	—	796,073,196 円

光ファイバー敷設事業負担金は、令和元年度の事業について、4年間の分割で支出しました。

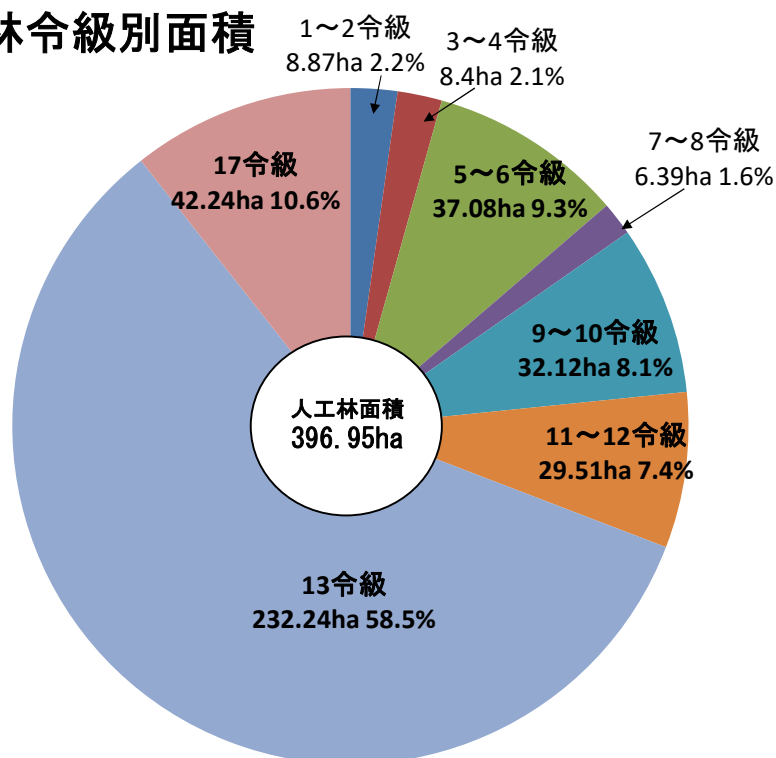
19 林道開設・谷止工事

林道開設年度	林 道 名	延 長 距 離 (m)	受益者負担金 (千円)	谷 止 工
昭 和 60 年 度	上井出大山財産区道路	1,350	—	—
昭 和 61 年 度	間伐作業道宝山線	920	1,000	—
昭 和 62 年 度	間伐作業道宝山線	1,346	6,000	—
昭 和 63 年 度	間伐作業道宝山線	675	2,000	—
平 成 元 年 度	間伐作業道宝山線	336	300	—
	複層林施業路	1,000	2,000	—
平 成 2 年 度	複層林施業路	520	1,000	1基
	保安林管理道	1,700	県施工	
平 成 3 年 度	複層林施業路	648	1,300	1基
	県単施業道東荻平2号線	1,000	3,000	
平 成 4 年 度	県単施業道東荻平1号線	900	2,500	1基
平 成 5 年 度	—	—	県施工	1基
平 成 6 年 度	県単施業道東荻平3号線	615	2,250	2基
平 成 7 年 度	保安林管理道	200	県施工	2基
	宝山防火林道作業車道	700	—	
平 成 10 年 度	—	—	—	2基
平 成 14 年 度	大沢扇状地管理用道路	1,300	国土交通省	—
合 計		13,210	21,350	10基

20 林道維持・管理

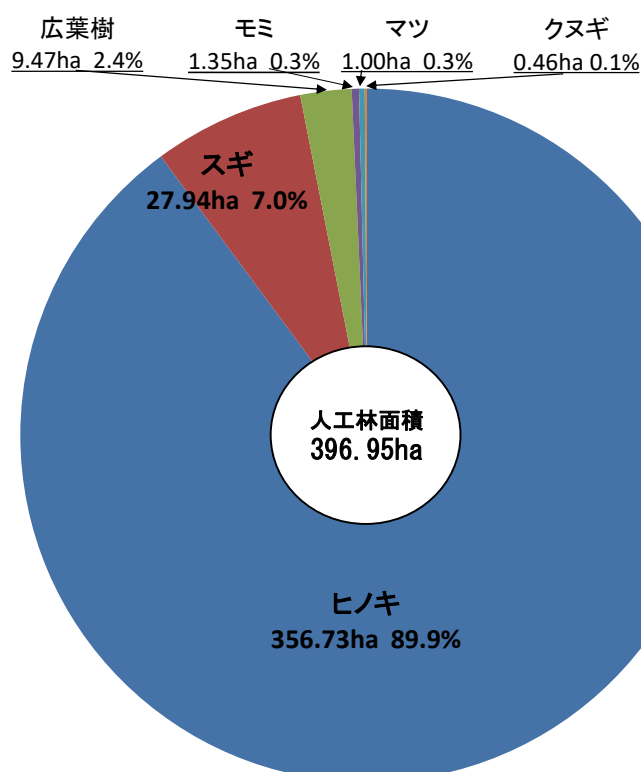
実施年度	林道名	業務内容	補修費用 (千円)
平成23年度	東荻平・宝山 各線	重機借上げによる、堆積土砂の除去・路面整正・補修材料敷き均し	3,319
平成24年度	同 上	同 上	728
平成25年度	同 上	同 上	1,572
	複層林施業路	底固め工・擁壁工・路面整正修繕工事	735
平成27年度	東荻平2号線	擁壁工・コンクリート路面工等の改修工事	3,240
平成28年度	東荻平・宝山各線	重機借上げによる補修材料敷き均し	1,303
平成30年度	東荻平・宝山各線	コンクリート路面工・路面補修工	3,154
令和3年度	東荻平・宝山各線	路面補修工	590
令和4年度	東荻平・宝山各線・ 交 換 地	路面補修	1,711
令和5年度	東荻平1号線	路面補修	1,558
合 計			17,910

21 人工林令級別面積

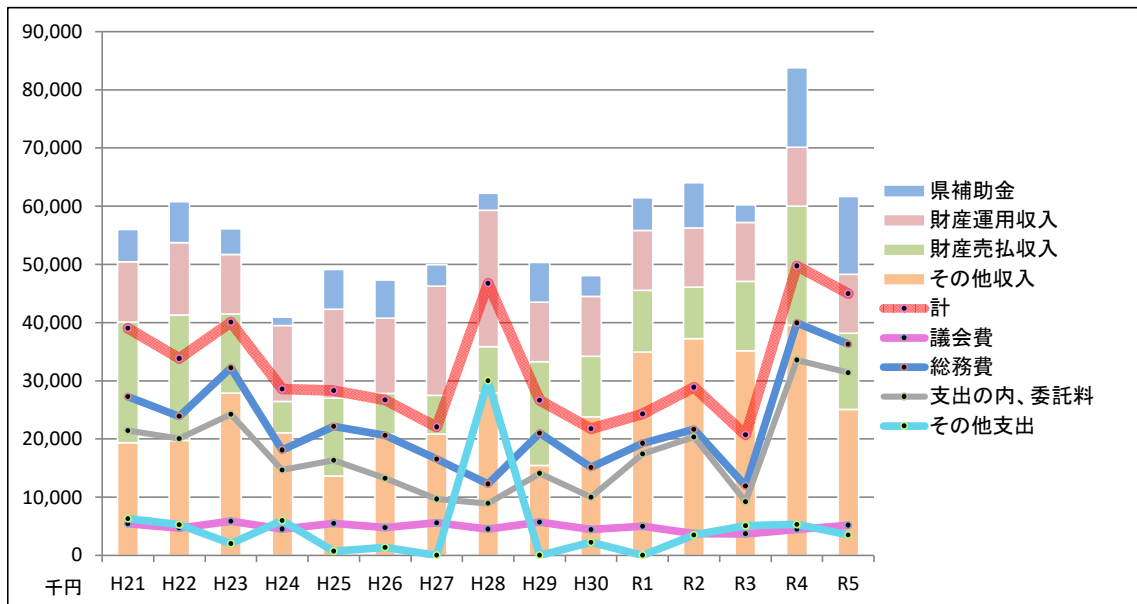


1 令級	1 ~ 5 年生	7 令級	31 ~ 35 年生	13 令級	61 ~ 65 年生
2 令級	6 ~ 10 年生	8 令級	36 ~ 40 年生	14 令級	66 ~ 70 年生
3 令級	11 ~ 15 年生	9 令級	41 ~ 45 年生	15 令級	71 ~ 75 年生
4 令級	16 ~ 20 年生	10 令級	46 ~ 50 年生	16 令級	76 ~ 80 年生
5 令級	21 ~ 25 年生	11 令級	51 ~ 55 年生	17 令級	81 ~ 85 年生
6 令級	26 ~ 30 年生	12 令級	56 ~ 60 年生		

22 人工林樹種別面積



23 過去15年間の事業収支（平成21年度～令和5年度）



（収入）

（千円）

項 目	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
県補助金	5,563	7,040	4,439	1,429	6,857	6,543	3,699	2,938	6,811	3,562
財産運用	10,388	12,426	10,180	13,019	15,256	12,950	18,774	23,414	10,244	10,302
財産売払	20,742	21,559	13,659	5,421	13,369	6,920	6,673	7,967	17,800	10,386
その他	19,336	19,766	27,855	21,058	13,654	20,882	20,840	27,908	15,455	23,796
計	56,029	60,791	56,133	40,927	49,136	47,295	49,986	62,227	50,310	48,046

項 目	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
県補助金	5,587	7,794	3,027	13,635	13,368
財産運用	10,292	10,144	10,119	10,117	10,080
財産売払	10,620	8,900	11,957	20,478	13,152
その他	34,951	37,202	35,154	39,549	25,057
計	61,450	64,040	60,257	83,779	61,657

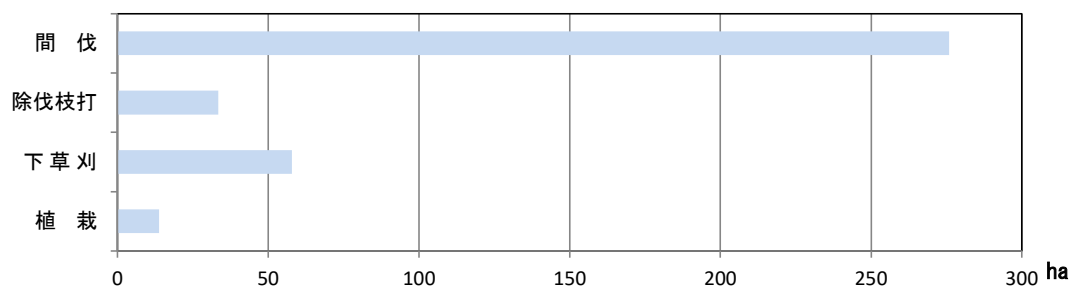
（支出）

（千円）

項 目	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
議会費	5,463	4,679	5,851	4,494	5,468	4,760	5,556	4,520	5,691	4,422
総務費	27,284	23,903	32,226	18,094	22,153	20,592	16,522	12,252	20,977	15,095
(内、委託料)	21,445	20,056	24,249	14,667	16,339	13,262	9,670	8,898	14,089	10,000
その他	6,292	5,250	2,000	6,000	700	1,358	0	30,000	0	2,217
計	39,039	33,832	40,077	28,588	28,321	26,710	22,078	46,772	26,668	21,734

項 目	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
議会費	5,015	3,708	3,702	4,461	5,186
総務費	19,277	21,678	11,927	39,931	36,299
(内、委託料)	17,422	20,350	9,225	33,565	31,400
その他	0	3,500	5,079	5,329	3,500
計	24,292	28,886	20,708	49,721	44,985

24 過去15年間の事業実績（平成21度～令和5年度）



25 過去15年間の造林実績（平成21年度～令和5年度）

年 度	H21 年度			
場 所	宝山	宝山	宝山	宝山
面積 (ha)	0.09	0.15	0.13	0.06
樹 種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本	3,000本	3,000本

年 度	H21 年度			
場 所	宝山	宝山	宝山	宝山
面積 (ha)	0.07	0.1	0.48	0.27
樹 種	ヒノキ	ヒノキ	コナラ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本	1,875本	3,000本

年 度	平成23年度		平成24年度
場 所	東荻平	東荻平	東荻平
面積 (ha)	0.25	0.18	0.64
樹 種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本	3,000本

年 度	平成25年度		平成26年度
場 所	宝山	相野	相野
面積 (ha)	0.34	0.30	1.10
樹 種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本	3,000本

年 度	平成27年度	
場 所	野外活動センター	東荻平
面積 (ha)	0.16	0.89
樹 種	ヒノキ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本

年 度	令和元年度	令和2年度	令和4年度	令和5年度
場 所	東荻平	東荻平	東荻平	東荻平
面積 (ha)	1.50	1.89	2.46	2.68
樹 種	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ	ヒノキ
1ha当りの本数	3,000本	3,000本	3,000本	3,000本

26 上井出財産区議会設置60周年 記念植樹・式典

令和6年10月31日に上井出財産区議会設置60周年を記念して、植樹と式典を行いました。



編集後記

上井出財産区議会設置60周年の節目に当たり、上井出財産区議会設置に尽力された諸先輩方の思いが、歴代の財産区議員、財産区管理者、出張所長、そして関係者によって誠実に受け継がれてきました。

本誌は、地球温暖化や環境汚染が進む中でも、配慮しながら優れた木材の生産はもとより土地の有効活用を図り、地域の活性化に貢献し、さらに、福祉事業を助成してきた上井出財産区の歴史が掲載されています。この記念誌が、上井出財産区へのご理解と今後の財産区運営の、お役に立てば幸いです。

編集委員長 渡邊 正一



60年のあゆみ

令和7年2月

発行 上井出財産区議会

編集 60周年記念誌編集委員会

印刷所 三扇美術印刷株式会社